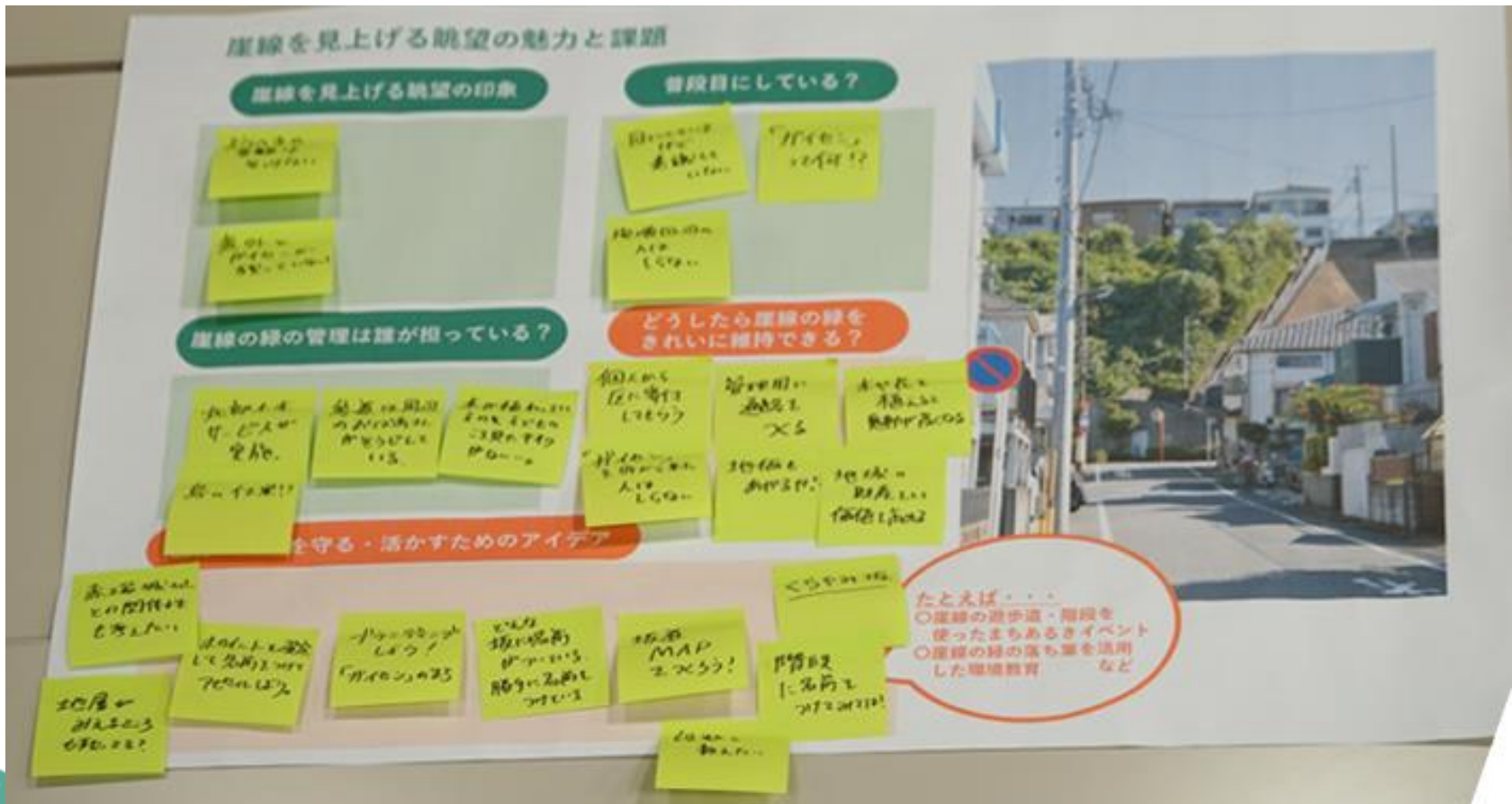


第6回フムフム赤塚project

前回の振り返り



第6回フムフム赤塚project

前回の振り返り

崖線から見下ろす眺望の魅力と課題

崖線から見下ろす眺望の印象

見晴らし
がすいて
感じた

眺望を
求めている
のか？
リハビリ

安全と
景観の
両立

ガイドを
ついでに
物件探し
もする

美術館の
ドームを
利用する

眺望を
求めている
のか？
リハビリ

安全と
景観の
両立

ガイドを
ついでに
物件探し
もする

崖線からの眺望を普段見ている？

眺望を
求めている
のか？
リハビリ



どうしたら眺望の魅力を発信することができる？

どうして
眺望を
求めている
のか？
リハビリ

眺望を
求めている
のか？
リハビリ

眺望を
求めている
のか？
リハビリ

眺望を
求めている
のか？
リハビリ

崖線からのパノラマの眺望を活かしたまちづくりのアイデア

ガイドを
ついでに
物件探し
もする

たとえば・・・

- 眺望を活かして楽しむ建物デザインの奨励（バルコニーのある住宅、開口部の大きい住宅）
- 景色を眺めながら一息つける休息所づくり など

第6回フムフム赤塚project

フムフム赤塚project（勉強会）の目的

○地区の方に、**景観に関する興味・関心を持ってもらう**

⇒地区の景観に関する特徴（景観資源や改善点など）への気づき、自ら地区の景観をより高めていくための活動へのきっかけづくり

○勉強会で検討いただいた内容を、景観まちづくりの考え方を示した「**景観まちづくりプラン**」としてとりまとめる

⇒昨年度作成したプラン骨子は、勉強会で検討した内容やご意見を反映

⇒今年度勉強会の検討内容やご意見も踏まえて、骨子からプランに昇華

景観まちづくりプランは、
勉強会名で作成して
区に提言します

景観まちづくりプランを作ってから
が本番です！

第6回フムフム赤塚project ～これまでの振り返り～

これまでの取組み

キーワード

令和5年度

第1回 10月29日 (日) 「赤塚地区のまちあるき」

第2回 12月5日 (火) 「地区を深める」

第1回アンケート実施

第3回 3月6日 (水) 「地区の将来を考える」

景観まちづくりプラン（骨子）の取りまとめ

第4回 6月15日 (土) 「地区の景観を調査する」

第5回 8月6日 (火) 「地区の景観の魅力を引き出す」

第6回 9月26日 (木) 「地区の景観ルールを考える」

令和6年度

地形・緑

暮らしなど

崖線・歴史との調和

色彩・敷地内の緑化

眺望（見下ろし・見上げ）

建物・敷地等のデザイン

第5回フムフム赤塚project

～今後の進め方～

今後の進め方

令和6年度

ワクワク赤塚
project

10月20日
(日)

ARツールを使ったまちあるき
イベント(予定)

第2回アンケート実施

景観まちづくりプランに関する地区アンケート (予定)

第7回

12月頃
予定

「景観まちづくりプラン
とりまとめワークショップ」

勉強会・アンケート
結果を踏まえて
とりまとめ

ワクワク赤塚
project

2月頃
予定

勉強会報告会・みどりに親し
むワークショップ(予定)

景観まちづくりプランのとりまとめ、公表

赤塚四・五丁目地区景観まちづくりプラン（骨子）

○昨年度の3回の勉強会、地区の方を対象としたアンケート調査結果をもとに、「景観まちづくりプラン（骨子）」を作成しました。

赤塚四・五丁目地区景観まちづくりプランの骨子(案) 概要版

1-1 景観まちづくりプランとは

景観地区とは、市街地より市街地・五丁目地区(以下、「本地区」という)の、得る価値の高いまちの景観の方向性を考える。景観まちづくりに取り組みます。

「景観まちづくり」は、市街地・五丁目地区(以下、「本地区」という)の、得る価値の高いまちの景観の方向性を考える。景観まちづくりに取り組みます。

「景観まちづくり」は、市街地・五丁目地区(以下、「本地区」という)の、得る価値の高いまちの景観の方向性を考える。景観まちづくりに取り組みます。

1-2 景観まちづくりの方向



まち歩きで気づいた
地区の魅力が整理
されています



みんなで手を動かして
考えた家並み・まちの
アイデアも集約してい
ます



赤塚四・五丁目地区景観まちづくりプランの骨子(案) 概要版

2-1 地区の魅力



2-2 地区の景観の課題



まちの気になる点も
見つけて、まとめま
した

赤塚四・五丁目地区景観まちづくりプランの骨子(案) 概要版

3-1 景観まちづくりの取り組みの方向



赤塚四・五丁目地区景観まちづくりプランの構成 と勉強会での議論などの反映

構成

概要

勉強会からの反映事項

地区の魅力・課題

起伏ある地形・眺め

大小さまざまなみどり

重層的な歴史

住民の交流・活動

○数字は勉強会の開催順

①地形・緑

②暮らしなど

ビジョン編

プランの目的・使い方

地区の魅力を活かした景観まちづくり
の展開、その方向性・アイデア

地区の将来像・景観ま
ちづくりの方針

変化のある眺めと緑豊かで落ち着いた
住宅地の景観

地形を生か
した眺望

みどりに親
しむ景観

歴史・文化を
感じる景観

①地形・緑

②暮らしなど

③崖線・歴史と
の調和

⑤眺望（見下ろ
し・見上げ）

景観まちづくりプランは、
勉強会各回の内容を反映
して作成しています

アクション編

取組のアイデア

建物の
デザイン

緑環境の保
全・創造

地域の魅力
の向上

モデルプラン

みどりのクリーン
アップ

地形を愛でるまち
あるき

景観まちづくりの
ルール

地形を生か
した眺望

みどりに親
しむ景観

歴史・文化を
感じる景観

③崖線・歴史と
の調和

④色彩・敷地内
の緑化

⑤眺望（見下ろ
し・見上げ）

⑥建物・敷地等
のデザイン

共通事項

③崖線・歴史と
の調和

④色彩・敷地内
の緑化

⑤眺望（見下ろ
し・見上げ）

⑥建物・敷地等
のデザイン

補助制度

第6回フムフム赤塚project

フムフム赤塚project（勉強会）の目的

○地区の方に、**景観に関する興味・関心を持ってもらう**

⇒地区の景観に関する特徴（景観資源や改善点など）への気づき、自ら地区の景観をより高めていくための活動へのきっかけづくり

○勉強会で検討いただいた内容を、景観まちづくりの考え方を示した「**景観まちづくりプラン**」としてとりまとめる

⇒昨年度作成したプラン骨子は、勉強会で検討した内容やご意見を反映

⇒今年度勉強会の検討内容やご意見も踏まえて、骨子からプランに昇華

景観まちづくりプランは、
勉強会名で作成して
区に提言します

景観まちづくりプ
ランを作ってから
が本番です！